

 評価のポイント

CL-新人.看護実践能力：意思決定を支える力

【44-新人】人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン

1. アドバンス・ケア・プランニング（Advance Care Planning：ACP）とはどのようなものですか？

資料10を確認して欲しい。患者本人と家族が医療者や介護提供者などと一緒に、現在の病気だけでなく、意思決定能力が低下する場合に備えて、あらかじめ、終末期を含めた今後の医療や介護について話し合うことである。意思決定が出来なくなったときに備えて、本人に代わって意思決定をする人を決めておくプロセスでもある。上記特徴が述べられ、プロセスが大事であることに気づけることが望ましい。

2. 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」は2018年の改定でどのような点が改訂されましたか？

資料7、8を確認して欲しい。地域包括ケアシステムの構築が進められていること、また、ACP（Advance Care Planning：アドバンス・ケア・プランニング）の概念を盛り込み、医療・介護の現場における普及を図ることを目指した点が述べられるとよい。